

第 65 回全国保育問題研究集会 in 福岡



かたらんね

実行委員会ニュース No.9

2026. 4. 29

一次締め切り (5/7(木)) 迫る！！

申し込みはお済みですか！？

～5/7(木) : 7,000 円

5/8(金)～5/22(金) : 7,500 円



〈申し込みはこちら〉

—— 特別講座の紹介【講座 I : 幼稚園の役割について】 ——

近年、出生率低下に伴う子どもの減少と共働き家庭の増加により、幼稚園では定員割れの園が続出しています。その対策として預かり保育や延長保育の拡大などを行い、園児獲得をしようとする幼稚園が増えています。また幼稚園の入園を低年齢化(満3歳児クラス、年年少(2歳児)クラス)する動きも強まってきており、ますます幼稚園の保育園化が進められようとしています。

舞鶴幼稚園は子どもたちのしあわせと育ち、自由と人権を守るために、できる限り上記のような世の流れに抗ってきました。しかしそれも難しい世の中になってきています。そんな今だからこそ保育(教育)とは何か、子どもたちが幼稚園に来る意義とは何か、改めて考えていく必要があります。

今回の講座では保育現場の小さな話から、社会の変化などの大きな話まで参加したみなさんと一緒に意見を出し合いながら考えあっていきたいと思えます。

講師：榎崎 賢さん(西南学院舞鶴幼稚園 副園長)



—— 特別講座の紹介【講座 D : 次回開催地・岡山から】 ——

「子どもの主体性を大切にする」と私たちはよく口にします。けれど、その主体性は本当に子どもの思いや願いに根ざしているのでしょうか。大人が用意した枠の中での「選択」や「自由」とどまっではないのでしょうか。本講座では、「これが正解」を学ぶのではなく、日々の保育の具体的な姿から「本当の意味で主体性を大切にする」とは何かを一緒に問い直します。

岡山保問研の実践提案や子どものエピソードを手がかりに、参加者同士の対話とグループワークを通して考えます。迷いや葛藤も大切な学びの種です。語り合う中で、自分の保育を見つめ直し、明日からの実践が少し楽しみになる時間を一緒に作りませんか。

講師：入江 慶太さん

(岡山保問研, 新見公立大学健康科学部健康保育学科 准教授)

来年度(2027年度)は岡山で全国集会を行います。

「岡山で、保育のことをようけ語り合おうで！」



—— 福岡探訪⑤(筥崎宮(はこざきぐう)) ——

集会会場からほど近い筥崎宮は、6月に花の見頃を迎えます。6月いっぱい「あじさいまつり」が開催されており、境内のあじさい苑では100品種3,500株もの色鮮やかなあじさいが咲き誇ります。同敷地内にある神苑花庭園では約30品種5,000本のユリが咲き、あじさいとはまた違った華やかさと香りが楽しめます。

筥崎宮は日本三大八幡の一つで「勝利の神様」としても有名です。福岡が誇るソフトバンクホークスの選手も必勝祈願に訪れています。

歴史と花の癒やしの筥崎宮。ぜひ足を運んでみてください♪

